

活動の流れ	主体	詳細・備考
■学区集合場所		
1 同行者集合 （同行責任者、同行相談員、同行協力者）	-	・生徒集合時間の30分前に集合 ・役割分担の説明、当日の注意事項の周知 ・反射テープ、反射タスキ配布装着
2 生徒集合	-	・通行人の邪魔にならないよう小さくまとめる
3 点呼	同行相談員→同行責任者	・点呼は、班長（同行相談員）が行い、必ず名前を呼んで確認し、人数を同行責任者へ報告する
◇遅刻者がいた場合◇ ・まず生徒の緊急連絡先に連絡を取り、連絡がつかない場合は本部へ欠席連絡が入っていないかどうかを確認する。 ・欠席連絡も入っておらず連絡もつかない場合には、相談員を一人残して、全体の受付に移動。 ・残った相談員は、スタート時刻に間に合うよう、柏駅東口Wデッキで学区と合流する。		
4 健康カード確認	同行相談員	・忘れた参加者にはその場でわかる範囲で書かせる ・体温は測って記入（体温計は受付にもおきます）
5 持ち物の確認	同行相談員 同行責任者	・飲み物着替え等忘れ物の確認 ※手ぶらでの参加や著しい持ち物の不備→本部に相談
6 反射テープの配布	同行相談員	・靴のかかとに貼らせ、剥離紙は回収
7 星形キーホルダーの配布	同行相談員	・リュックサックの見やすいところに取付けさせる ※ゴミは回収
■スタート受付（柏駅東口Wデッキ） ～開会式～出発		
1 受付	同行責任者	・点呼後、歩行者全員の出欠席の確認 ・チェックカードと学区旗、救急セットを受け取る
2 点呼	同行相談員→同行責任者	・時間があればトイレに行かせる
3 参加生徒の整列	同行相談員	・すぐに開会式の隊列に誘導できるよう参加者を並べておく
4 開会式	同行相談員	・点字ブロックを踏まないように待機
■歩行中		
1 チェックポイント通過連絡 （富勢中、常磐高速高架下、国道16号高架上、 タイヤ館前）	グループリーダー サブリーダー	・グループリーダー・サブリーダーはチェックポイントで本部に連絡
2 大堀川遊歩道出口（グループまとめポイント）		・グループリーダーは大堀川遊歩道出口に到着したら待機。サブリーダーは大堀川遊歩道出口に到着したら、グループリーダーに連絡し、それを受けてグループリーダーは再出発
◇救護者が出た場合◇ 本部 ⇄ 同行責任者 ⇄ 同行相談員 ※救護車の要請・連絡等 本部とのやり取りは必ず 同行責任者 が行う ※やむを得ず、本部へ連絡前に要救護者を救護車に乗せた場合は、乗せた同行相談員本人から同行責任者への報告を忘れずにする。		
■休憩所		
1 到着受付にチェックカードを提出	同行責任者	
2 ブルーシートに参加者を誘導し、点呼	同行相談員→同行責任者	・座らせてから点呼を取る
3 点呼人数を休憩所の学区担当者に報告する	同行責任者	・休憩所の学区担当者がチェックカードに点呼人数と出発予定時間を記入してブルーシートまで持ってきてくれる
4 水分補給や着替え等、参加者の健康状態等をよく見る	同行相談員	・参加者に、トイレをすませるよう促す ・学区のブルーシートに飲料水が置かれているので参加者に配布する
5 出発10分前コール	グループリーダー サブリーダー 同行責任者	・同行主要メンバーは集まって、本部からの連絡事項を伝達 ・準備を整えるように生徒に促す
6 出発5分前コール		・準備を整え速やかに点呼をとる ・出発受付前に移動を始める※歩行順に移動する
7 出発受付		・チェックカードを受付に提出 ・出発時間、点呼人数を記入してもらったチェックカードを受け取り、出発
■ゴール（柏中）～閉会式		
1 点呼	同行相談員→同行責任者	・ゴールをくぐったら列を並ばせ点呼
2 到着受付	同行責任者	・チェックカードを提出し、点呼人数を報告
3 集合写真撮影	—	
4 閉会式	—	・体育館へ速やかに移動し、記念品と軽食を配布する
■解散場所		
1 柏中から解散場所までの移動	同行責任者	※解散するまでがオーバーナイトハイクです。 最後まで気を抜かず安全に気を配り、マナーを守ること
2 点呼	同行相談員→同行責任者	
3 解散	同行責任者	・同行責任者は解散時刻を本部に必ず連絡する